

高齢者の意思決定支援に関する事例調査票 ※Microsoft Excel形式で配布・回収

この調査は、高齢者（65歳以上）の支援において、身元保証人や身元引受人と呼ばれる支援者がいなくて困ったケースについて調査するものです。設問によっては他に問い合わせないと答えづらいものもあるかもしれませんが、お手元の資料で分かる範囲でお答えください。不明な設問については無回答で結構です。

回答方法 回答欄は太枠で囲んでいる欄です。

黄緑		択一回答です。プルダウンメニューから、最も近いものを1つ選んでください。
水色		複数回答です。あてはまるものすべてについて、印をつけてください。
黄色		自由記述の質問です。文字等を入力してください。

問1 この方を支援するにあたって、いわゆる保証人や身元引受人がいなくて困った場面はどれですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1.【居宅維持】在宅での介護保険サービスの利用
- 2.【居宅維持】在宅での介護保険外サービスの利用
- 3.【入院・医療】入院・転院の際の手続き
- 4.【入院・医療】入院費用の支払い
- 5.【入院・医療】治療・手術・終末期医療にかかる意思決定・手続き支援
- 6.【転居・入居・入所】転居先・退院後の住宅探しと入居契約
- 7.【転居・入居・入所】介護保険施設・居住系施設等への入所・入居
- 8.【死後対応】遺体引き取り・埋葬
- 9.【死後対応】死後の清掃・家財処分
- 10. その他（具体的に：）

問2 問1でお答えいただいたもののうち、検討や調整に最も時間を要した場面はどれですか。最も近いものを一つだけ選んでください。

(選んでください)

下の選択肢から、最も近いものを選び、左の太枠欄のプルダウンメニューから入力してください。

- 1.【居宅維持】在宅での介護保険サービスの利用
- 2.【居宅維持】在宅での介護保険外サービスの利用
- 3.【入院・医療】入院・転院の際の手続き
- 4.【入院・医療】入院費用の支払い
- 5.【入院・医療】治療・手術・終末期医療にかかる意思決定・手続き支援
- 6.【転居・入居・入所】転居先・退院後の住宅探しと入居契約
- 7.【転居・入居・入所】介護保険施設・居住系施設等への入所・入居
- 8.【死後対応】遺体引き取り・埋葬
- 9.【死後対応】死後の清掃・家財処分
- 10. その他

・本調査票で取り上げていただいたケースご本人の属性についてお尋ねします。

問3 ご本人の性別

(選んでください)

下の選択肢から、最も近いものを選び、左の太枠欄のプルダウンメニューから入力してください。

1. 男性
2. 女性
3. その他 (具体的に:)

問4 ご本人の年齢

(選んでください)

下の選択肢から、最も近いものを選び、左の太枠欄のプルダウンメニューから入力してください。

※問2でお答えいただいた「保証人や身元引受人がいなくて困り、検討や調整に最も時間を要した場面」が発生していた頃の、およその年齢をお答え下さい。難しいようであれば、生活保護受給開始年齢や、ケース記録の見つけやすいところに記載されている年齢でもかまいません。

1. 18歳以下
2. 19～39歳
3. 40～64歳
4. 65～74歳
5. 75～84歳
6. 85～94歳
7. 95歳以上

問5 生活保護受給の有無

(選んでください)

下の選択肢から、最も近いものを選び、左の太枠欄のプルダウンメニューから入力してください。

1. あり
2. なし
3. 不明・記録なし

問6 収入

[あてはまるものすべてに○をつけてください]

<input type="checkbox"/>

1. 老齢年金 (国民年金・厚生年金等)
2. 障害年金
3. 家賃等の収入
4. 預貯金の取り崩し
5. 不明・記録なし

問7 借金・滞納 【あてはまるものすべてに○をつけてください】

- 1. 個人への借金
- 2. 消費者金融等への借金
- 3. 銀行等への借入（住宅ローンなど）
- 4. 家賃滞納
- 5. 税や保険料の滞納
- 6. 公共料金・電話代等の滞納(光熱水費、携帯電話)
- 7. 通販、分割払いなどの滞納や未納
- 8. その他（具体的に：）
- 9. 借金や滞納はない
- 10. 不明・記録なし

問8 住宅種別 (選んでください)

※住まいが複数にわたった場合は、一番最後の住まいを選んで下さい。

下の選択肢から、最も近いものを選び、左の太枠欄のプルダウンメニューから入力してください。

- 1. 持ち家
- 2. 公営住宅
- 3. UR賃貸住宅
- 4. 民間の賃貸住宅
- 5. サービス付き高齢者住宅・有料老人ホーム
- 6. 居住系施設の入居（グループホーム等）
- 7. 介護保険施設（特別養護老人ホーム・老人保健施設等）
- 8. その他（具体的に：）
(例)養護老人ホーム、ケアハウス、無料定額宿泊所、簡易宿泊所、知人の家

ご本人の疾病・介護・ADLについてお尋ねします。

問9 要介護認定

(選んでください)

※途中で区分変更があった場合は、
ケース記録にあるなかで、最も重かった
ときの要介護度を選んで下さい。

下の選択肢から、最も近いものを選び、左の太枠欄のプルダウンメニューから入力してください。

- | | | |
|---------|------------|-------------|
| 1. 要介護5 | 6. 要支援2 | 9. 非該当 |
| 2. 要介護4 | 7. 要支援1 | 10. 未申請・申請中 |
| 3. 要介護3 | 8. 総合事業対象者 | 11. 不明・記録なし |
| 4. 要介護2 | | |
| 5. 要介護1 | | |

問10 主な疾患（65歳以上は主な疾患、40～64歳で特定疾病の場合はその疾患名）

問11 認知機能及び精神・行動障害がある場合のその内容

〔あてはまるものすべてに○をつけてください〕

- | | |
|--------------------------|-------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> | 1. 記憶障害 |
| <input type="checkbox"/> | 2. 見当識障害・迷子 |
| <input type="checkbox"/> | 3. 幻覚・妄想 |
| <input type="checkbox"/> | 4. 暴言・暴力 |
| <input type="checkbox"/> | 5. その他（具体的に： <input type="text"/> ） |
| <input type="checkbox"/> | 6. 特筆すべき症状・心理行動はない |
| <input type="checkbox"/> | 7. 不明・記録なし |

問12 認知症高齢者の日常生活自立度

(選んでください)

※途中で変化があった場合は、ケース記録にあるなか
で、最も重かったときの状態像を選んで下さい。

下の選択肢から、最も近いものを選び、左の欄のプルダウンに入力してください。

1. I （自力だけで自立）
2. II （誰かが注意していれば自立）
3. III （日常生活に支障をきたす行動や意思疎通の困難さがみられる）
4. IV （日常生活に支障をきたす行動や意思疎通の困難さが頻繁にみられる）
5. M （著しい精神症状や周辺症状などがある）
6. 不明・記録なし

問13 意思能力・契約

(選んでください)

※途中で変化があった場合は、ケース記録にあるなか
で、最も重かったときの状態像を選んで下さい。

下の選択肢から、最も近いものを選び、左の欄のプルダウンに入力してください。

1. 独力で契約手続きができる（重要事項説明等の理解・署名捺印）
2. 契約手続きに支援が必要である（噛み砕いて説明する、代筆など）
3. 契約には困難が伴うが、自分自身の希望について一貫して意見を述べることができる
4. 契約に困難が伴い、自分自身の希望について意見を述べるものの一貫性・合理性に乏しい
5. 自分自身の希望について意見を述べることは難しい
6. 不明・記録なし

問14 支援について 【あてはまるものすべてに○をつけてください】

- 1. 地域包括支援センターが過去に支援していた
- 2. 地域包括支援センターが今も支援している
- 3. 居宅介護支援事業所が過去に支援していた
- 4. 居宅介護支援事業所が今も支援している
- 5. 民生委員が過去に支援していた
- 6. 民生委員が今も支援している
- 7. 行政のケースワーカーが過去に支援していた（生活保護・障害・保健センター・精神保健など）
- 8. 行政のケースワーカーが今も支援している（生活保護・障害・保健センター・精神保健など）
- 9. 施設や医療機関などのケースワーカーや支援員が過去に支援していた
- 10. 施設や医療機関などのケースワーカーや支援員が今も支援している
- 11. 成年後見・日常生活自立支援事業を利用している
- 12. 民間の支援団体・支援事業者が支援している
- 13. 知人・隣人などがインフォーマルに支援している
- 14. その他（具体的に：)
- 15. 誰も支援していない
- 16. 不明・記録なし

問15 利用中あるいは過去に利用していたことがある介護サービス 【あてはまるものすべてに○をつけてください】

- 1. 訪問系サービス
- 2. 通所系サービス
- 3. 短期入所
- 4. 福祉用具・住宅改修
- 5. 居住系施設等への入居（グループホームや特定施設など）
- 6. 介護保険施設への入所（特別養護老人ホーム・老人保健施設など）
- 7. 介護保険サービスの利用なし
- 8. 不明・記録なし

問16 支援者との関係で、困っている本人の行動があれば記述してください。

（記入例）ヘルパーに対して暴言を吐き、訪問介護事業所に断られて何度も事業所を変わっている

（記入例）配食サービス事業者に対して、頼んだつもりはない、と追いつ返し、代金の支払いでトラブルになったことがある

ご本人の家族・親族・知人についてお尋ねします。

問17 婚姻状況

(選んでください)

※結婚・離婚を何回もしている場合は、直近の状態でお答え下さい。

下の選択肢から、最も近いものを選び、左の欄のプルダウンに入力してください。

- | | |
|-----------------------|------------|
| 1. 既婚 | 4. 死別 |
| 2. 事実婚・内縁（婚姻届を出していない） | 5. 未婚 |
| 3. 離別 | 6. 不明・記録なし |

問18 子どもの有無

〔あてはまるものすべてに○をつけてください〕

- | | |
|--------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> | 1. 実子または養子 |
| <input type="checkbox"/> | 2. 子の配偶者、または配偶者の子 |
| <input type="checkbox"/> | 3. 子はいるが詳細不明（実子、養子、子の配偶者、配偶者の子のいずれなのか不明） |
| <input type="checkbox"/> | 4. 子はいない |
| <input type="checkbox"/> | 5. 不明、記録なし |

問19 親族ならびにその他の支援者との関係

血縁の近さに関わらず、本人とのかかわりが深い方を上から順にご記入ください。

	続柄等	備考	同居・別居	本人または支援者からその人に連絡がとれるか	その親族・知人から受けられる支援の内容等						
					1 身の回りの世話 (例：入院時の洗濯)	2 危篤・亡くなった際の緊急連絡先の提供	3 住宅入居・施設入所・入院の書類への署名捺印	4 手術や治療の同意書等への署名捺印	5 その他 左の1～4以外に受けられる支援がある場合は、具体的内容を下の欄にご記入ください	6 依頼できることはない	7 不明 (何を依頼できるか確認していない)
例	4.子(男)の妻	次男(男)の妻	3.近隣・市内等	3.連絡先は分かるが連絡するのは難しい							
例	21.近隣住民	床屋のご亭主	2.近所	2.いつでも連絡できる状態にある					入院中の郵便受けを見てくれる		
1	(選んでください)		(選んでください)	(選んでください)							
2	(選んでください)		(選んでください)	(選んでください)							
3	(選んでください)		(選んでください)	(選んでください)							
4	(選んでください)		(選んでください)	(選んでください)							
5	(選んでください)		(選んでください)	(選んでください)							
6	(選んでください)		(選んでください)	(選んでください)							
7	(選んでください)		(選んでください)	(選んでください)							
8	(選んでください)		(選んでください)	(選んでください)							
9	(選んでください)		(選んでください)	(選んでください)							
10	(選んでください)		(選んでください)	(選んでください)							

10人以上いる場合や、特筆すべきことがある場合は下記の欄にご記入下さい。

「続柄等」についての選択肢

- | | |
|-----------|------------------|
| 1. 配偶者 | 11. 父・義父 |
| 2. 子(男) | 12. 母・義母 |
| 3. 子(女) | 13. 祖父 (血族・姻族とも) |
| 4. 子(男)の妻 | 14. 祖母 (血族・姻族とも) |
| 5. 子(女)の夫 | 15. おじ (血族・姻族とも) |
| 6. 孫・ひ孫 | 16. おば (血族・姻族とも) |
| 7. 兄 | 17. 甥 (血族・姻族とも) |
| 8. 姉 | 18. 姪 (血族・姻族とも) |
| 9. 弟 | 19. いとこ |
| 10. 妹 | 20. その他の親族 |
| | 21. 近隣住民 |
| | 22. 知人 |
| | 23. その他・関係不明 |

「同居・別居」についての選択肢

1. 同居
2. 近所 (徒歩・自転車圏内)
3. 近隣・市内等 (電車や車で概ね1時間ぐらい)
4. 遠方
5. 不明・記録なし

「本人または支援者からその人に連絡がとれるか」についての選択肢

1. 定期的に連絡を取っている
2. いつでも連絡できる状態にある
3. 連絡先は分かるが連絡するのは難しい (本人が連絡するなど言っている、縁を切られているなど)
4. 連絡先は調べれば分かるが、現時点では知らない (この人に聞けばわかる、など)
5. 連絡先は分からない
6. 不明・記録なし

問20 家族・親族との関係で、何らかの問題があって支援に困っている場合や、助かっているなど、特筆すべき関係がある場合はご記入ください。

(記入例) 甥(弟の次男)がアパートの保証人になってくれたが、本人がボヤを出して大家さんに謝りに行ってもらったのを最後に「責任は取りきれない」と転居にあたっては保証人を引き受けることを拒否した。

問21 知人・友人との関係で、何らかの問題があって支援に困っている場合や、助かっているなど、特筆すべき関係がある場合はご記入ください。

(記入例) かかりつけの診療所の医師のことをとても信頼しており、何かあったときにはお願いしたい、ということをお口にしていた。

問22 近隣住民との関係

【あてはまるものすべてに○をつけてください】

	1. 支援してくれる人がいる ⇒ (具体的に: <input style="width: 500px; height: 20px;" type="text"/>)
	2. 交流のある人がいる ⇒ (具体的に: <input style="width: 500px; height: 20px;" type="text"/>)
	3. あいさつ程度の関係
	4. 全く交流がない
	5. 近所とトラブルがある ⇒ (具体的に: <input style="width: 500px; height: 20px;" type="text"/>)
	6. その他 ⇒ (具体的に: <input style="width: 500px; height: 20px;" type="text"/>)
	7. 不明・把握していない

・支援のきっかけ・連携についてお尋ねします。

問23 初めて支援を行うことになったきっかけは何ですか。自由にご記入ください。

(記入例) 病院から退院支援の依頼があった/民生委員から相談があった/倒れて救急搬送されてきた/生活保護の受給申請があった/立ち退きを希望する大家から相談があった

問24 支援にあたって連携した部署・行政機関等 【あてはまるものすべてに○をつけてください】

- | | |
|--------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> | 1. 生活保護・生活困窮者自立支援担当 |
| <input type="checkbox"/> | 2. 高齢福祉担当 |
| <input type="checkbox"/> | 3. 介護保険担当・直営の地域包括支援センター |
| <input type="checkbox"/> | 4. 障害福祉担当 |
| <input type="checkbox"/> | 5. 保健所・保健センター |
| <input type="checkbox"/> | 6. 児童相談所 |
| <input type="checkbox"/> | 7. その他（具体的に： <input style="width: 200px;" type="text"/>) |
| <input type="checkbox"/> | 8. なし |
| <input type="checkbox"/> | 9. 不明・記録なし |

問25 支援にあたって連携した機関 【あてはまるものすべてに○をつけてください】

- | | |
|--------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> | 1. 地域包括支援センター（直営の場合は問24でお答え下さい） |
| <input type="checkbox"/> | 2. 居宅介護支援事業所 |
| <input type="checkbox"/> | 3. 介護サービス事業所（訪問・通所等） |
| <input type="checkbox"/> | 4. 介護保険施設・入居系施設（特別養護老人ホーム、有料老人ホーム、グループホームなど） |
| <input type="checkbox"/> | 5. 医療機関（病院・診療所） |
| <input type="checkbox"/> | 6. 社会福祉協議会 |
| <input type="checkbox"/> | 7. 民生委員 |
| <input type="checkbox"/> | 8. 自治会・町会の役員等 |
| <input type="checkbox"/> | 9. 不動産屋・大家 |
| <input type="checkbox"/> | 10. 弁護士・司法書士・行政書士、成年後見人（補助・保佐含む） |
| <input type="checkbox"/> | 11. その他（具体的に： <input style="width: 200px;" type="text"/>) |
| <input type="checkbox"/> | 12. なし |
| <input type="checkbox"/> | 13. 不明・記録なし |

意思決定支援にかかわる支援場面についてお尋ねします

本調査では、身寄りのない方への支援の実態を把握し、現場が抱えている課題を明らかにしたいと考えております。支援にあたっては、さまざまな社会資源を組み合わせたり、知恵をしばって工夫をされていると思います。支援の詳細ならびに工夫等については、予め選択肢を設定してお尋ねすることが難しいため、以下は自由記述欄が多くなっています。回答のお手数をおかけいたしますが、支援にあたっての課題・工夫や、ご苦労されている部分について、ぜひご回答いただきたく、お願い申し上げます。

問2で「保証人や身元引受人がいなくて困り、検討や調整に最も時間を要した場面」として、以下の内容をお答えいただきました。この場面について、詳しくお聞かせ下さい。

(選んでください)

(←Microsoft Excelファイルでご回答いただいている場合は自動的に表示します)

問26 問2でお答えいただいた場面における、支援の概要をご記入ください。

〔自由記述〕

(記入例)ボヤを出して熱傷で入院したが、退院に際して大家さんは火災の再発を不安視して退居を求めたため、元の家には戻れない状況だった。大家への謝罪ならびに入院に際して、保証人になっていた甥が支援してくれたが、もともと家族仲が悪く、金輪際関わりたくない、ということだったので、保証人なしで入れる賃貸住宅を探す必要があった。

問27 問26の場面のなかで、関わったものは何ですか。あてはまるものすべてを選んでください。

- | | | |
|--------------------------|-----------------|------------------------------|
| <input type="checkbox"/> | 1. 課題・ニーズの認識 | (支援対象者が抱えている課題を抽出し、ニーズを整理する) |
| <input type="checkbox"/> | 2. 解決策の探索・検討・決定 | (どのような解決策があるか探索し、どれにするか選ぶ) |
| <input type="checkbox"/> | 3. 解決策の実行 | (利用申込、契約手続き、利用する・支給を受ける) |
| <input type="checkbox"/> | 4. アフターケア | (結果を評価し、継続するか、見直すかを判断する) |

問28 課題・ニーズの認識（支援対象者が抱えている課題を抽出し、ニーズを整理する）のためにどのような支援を行いましたか。

〔自由記述〕

支援内容ならびに関わった人についてご記入ください。実施していない場合は、「なし」とご記入下さい。

(記入例)退院後は元の家での生活を望んでいたが、大家が受け容れないということをお大家に代わって本人に説明した。元の家近隣の近隣でなるべく似たような環境の住宅に暮らすのが本人の希望に合っていることを聞き出した。聞き取りに当たっては、入院中の病院のMSWが立ち会ってくれた。

問29 解決策の探索・検討・決定（どのような解決策があるか探索し、どれにするか選ぶ）のためにどのような支援を行いましたか。

〔自由記述〕

支援内容ならびに関わった人についてご記入ください。実施していない場合は、「なし」とご記入下さい。

(記入例)困窮者向けの住宅について市役所が調べてくれたが、これまで住んでいた地域から遠かったためあきらめた。不動産屋の協力のもと、前の家の近所に、保証人がいなくても入居可能な大家さんのアパートと、駅から遠いUR賃貸を見つけた。本人は調理ができず、コンビニ・スーパーから近いことが必要のため、駅から近いアパートに決めた。

問30 解決策の実行（利用申込、契約手続き、利用する・支給を受ける）のためにどのような支援を行いましたか。

〔自由記述〕

支援内容ならびに関わった人についてご記入ください。実施していない場合は、「なし」とご記入下さい。

(記入例)賃貸契約書にサインするときに立ち会った。捺印は本人がしたが、家賃の口座引き落としの用紙の記入は手が震えて書けないため代筆した。病院から退院するときの荷物をまとめるのは、病院のMSWが手伝ってくれた。もとの家からの荷物の搬出は、元の家の大家さんが協力してくれた。

問31 アフターケア（結果を評価し、継続するか、見直すかを判断する）としてどのような支援を行いましたか。

〔自由記述〕

支援内容ならびに関わった人についてご記入ください。実施していない場合は、「なし」とご記入下さい。

(記入例)本人から、壁が薄くて隣の入居者の騒音が気になる、という不満の声を聞いている。大家さんにその旨伝えた。引き続き気になるようであれば2年後の更新時に検討することとした。

・支援にあたっての難しさや工夫した点などについてお尋ねします。

問32 本事例の支援のなかで、特に工夫したり努力したりした点についてご記入下さい。

〔自由記述〕

(記入例)本人から、どうしても親族には連絡してくれるな、ということだったが、医師から、余命は1ヵ月未満であるということによって、やっと親族の連絡先を聞き出すことができた。

(記入例)遺言書は書いて人に預けたと本人が言っていたが、預けた相手の名前を忘れてしまい、探すのに苦労した。結局見つけることができなかった。

(記入例)人から「A医院の奥さんには良くしてもらったから、A先生夫妻に一切をお任せしたい」という発言を聞くことができたことによって、関係者がA先生の奥さんを支援するという体制を組めた。

問33 専門職・職員が仕事として支援にあたるだけでなく、親族や知人などの本人の周囲の人がいてくれてよかった、あるいは、いたらよかったのと思うのはどういう場面ですか。

〔自由記述〕

本事例以外のケースでもかまいませんので、お答えください。

(記入例) 本人が信頼している知り合いの娘さんに、余命と予後の説明に同席してもらったおかげで、本人が落ち着いて話を聞くことができた。

(記入例) 退院先の家・施設を選ぶのに、本人と息子がもめたときに、見舞いに来た旧友がとりなしてくれたおかげで退院先が決まった。

(記入例) 認知症の高齢者に中心静脈栄養を入れるかどうかの同意書に誰かのサインが必要で、身元保証業者の人にサインしてもらった。

(記入例) 市役所が火葬をした後に、苦情を言われると困る。誰か一人でも了解を得られれば、親族や知人から苦情があっても対応しやすい。

(記入例) ご本人のたんす預金を入院中に預かって、買い物などで必要なときに渡す人が必要だった。本人が、頻繁に通っている定食屋の奥さんに依頼したら引き受けてくれた。仮に銀行に預けてもATMには行かれないので出し入れする「人」が必要になる。良い人で助かったが、何の書面も交わしていないので、いくら預けたかは口約束でしかない。仮に横領されても誰も立証はできないので不安にも感じた。

最後に、本調査票をご記入くださっている方についてご記入下さい。

問34 ご所属

(選んでください)

下の選択肢から、最も近いものを選び、左の欄のプルダウンに入力してください。

1. 行政
2. 地域包括支援センター
3. 居宅介護支援事業所
4. 病院・診療所
5. 介護保険施設
6. その他 (具体的に:)

問35 行政の場合の部署

(選んでください)

下の選択肢から、最も近いものを選び、左の欄のプルダウンに入力してください。

1. 生活保護・生活困窮者自立支援事業担当
2. 高齢福祉担当
3. 介護保険担当・直営の地域包括支援センター
4. 障害福祉担当
5. その他 (具体的に:)

問36 職種・資格等

〔自由記述〕

(記入例)ケースワーカー、社会福祉主事、ケアマネジャー、社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士、看護師、民生委員

質問は以上です。ご回答いただきありがとうございました。

中高年者の意思決定の準備状態に関する調査 調査票

実際はHTML形式の調査票で実施した

I. あなたご自身についてお伺いします。

問1 択一回答 性別をお知らせください。

- 1 男性
- 2 女性

問2 択一回答 年齢をお知らせください。

- 1 50～54歳
- 2 55～59歳
- 3 60～64歳
- 4 65～69歳
- 5 70～74歳
- 6 75～79歳
- 7 80～84歳
- 8 85歳以上

問3.1 択一回答 現在の職業をお知らせください。

- 1 公務員
- 2 経営者・役員
- 3 会社員(事務系)
- 4 会社員(技術系)
- 5 会社員(その他)
- 6 自営業
- 7 自由業
- 8 専業主婦(主夫)
- 9 パート・アルバイト
- 10 学生
- 11 その他
- 12 無職

問3.2 択一回答 いちばん長く勤められた職業をお知らせください。（複数ある場合は、最も長いものを選んで下さい）

〔選択肢は前問と同じ〕

問4 択一回答 既婚・未婚の別をお知らせください。（結婚歴が複数回ある場合は、現在の状況をお答えください）

- 1 既婚
- 2 事実婚・内縁（婚姻届を出していない）
- 3 離別
- 4 死別
- 5 未婚

問5 択一回答 住まいの種別をお知らせください。

- 1 持ち家
- 2 公営住宅
- 3 UR賃貸住宅
- 4 民間の賃貸住宅
- 5 サービス付き高齢者住宅・有料老人ホーム
- 6 居住系施設の入居（グループホーム等）
- 7 介護保険施設（特別養護老人ホーム・老人保健施設等）
- 8 その他（具体的に：_____）

問6 数値回答 同居しているご家族の人数をお知らせください。
（あなたご自身についても1人と数えてください。一人暮らしなら1、夫婦世帯なら2です）

（整数記入）

回答条件：問6 2

問7 数値 同居しているご家族の内訳について、それぞれ人数をお知らせください。

- | | | | |
|---------|-------|-----|-------------------------|
| 【上限:1】 | 問7.01 | __人 | 配偶者・パートナー（入籍していない場合も含む） |
| 【上限:10】 | 問7.02 | __人 | 息子 |
| 【上限:10】 | 問7.03 | __人 | 娘 |
| 【上限:10】 | 問7.04 | __人 | 息子の妻 |
| 【上限:10】 | 問7.05 | __人 | 娘の夫 |
| 【上限:10】 | 問7.06 | __人 | 孫・ひ孫 |
| 【上限:10】 | 問7.07 | __人 | 兄 |
| 【上限:10】 | 問7.08 | __人 | 姉 |
| 【上限:10】 | 問7.09 | __人 | 弟 |
| 【上限:10】 | 問7.10 | __人 | 妹 |
| 【上限:4】 | 問7.11 | __人 | 父・義父 |
| 【上限:4】 | 問7.12 | __人 | 母・義母 |
| 【上限:4】 | 問7.13 | __人 | 祖父 |
| 【上限:4】 | 問7.14 | __人 | 祖母 |
| 【上限:10】 | 問7.15 | __人 | おじ |
| 【上限:10】 | 問7.16 | __人 | おば |
| 【上限:10】 | 問7.17 | __人 | 甥 |
| 【上限:10】 | 問7.18 | __人 | 姪 |
| 【上限:10】 | 問7.19 | __人 | いとこ |
| 【上限:10】 | 問7.20 | __人 | その他の親族 |
| 【上限:10】 | 問7.21 | __人 | 知人 |
| 【上限:10】 | 問7.22 | __人 | 他人（ルームシェアなど） |
| 【上限:10】 | 問7.23 | __人 | その他（具体的に：_____） |

エラー表示：問7の合計人数<問6で回答した人数

問8 数値

別居している家族・親族の内訳と人数をお知らせください。なお、01から13（配偶者、子、子の配偶者、兄弟姉妹、父母、祖父母）は、いる人数全員をお知らせください。14以降（孫・ひ孫、おじおば、甥姪、いとこ、その他）については、連絡を取り合っていたり定期的に会うなど、近い人を最大10名までお知らせください。

- | | | | |
|---------|-------|-----|-------------------------|
| 【上限:1】 | 問8.01 | __人 | 配偶者・パートナー（入籍していない場合も含む） |
| 【上限:10】 | 問8.02 | __人 | 息子 |
| 【上限:10】 | 問8.03 | __人 | 娘 |
| 【上限:10】 | 問8.04 | __人 | 息子の妻 |
| 【上限:10】 | 問8.05 | __人 | 娘の夫 |
| 【上限:10】 | 問8.06 | __人 | 兄 |
| 【上限:10】 | 問8.07 | __人 | 姉 |
| 【上限:10】 | 問8.08 | __人 | 弟 |
| 【上限:10】 | 問8.09 | __人 | 妹 |
| 【上限:4】 | 問8.10 | __人 | 父・義父 問7.11=4の場合は非表示 |
| 【上限:4】 | 問8.11 | __人 | 母・義母 問7.12=4の場合は非表示 |
| 【上限:4】 | 問8.12 | __人 | 祖父 問7.13=4の場合は非表示 |
| 【上限:4】 | 問8.13 | __人 | 祖母 問7.14=4の場合は非表示 |
| 【上限:10】 | 問8.14 | __人 | 孫・ひ孫(近い人、最大10名) |
| 【上限:10】 | 問8.15 | __人 | おじ(近い人、最大10名) |
| 【上限:10】 | 問8.16 | __人 | おば(近い人、最大10名) |
| 【上限:10】 | 問8.17 | __人 | 甥(近い人、最大10名) |
| 【上限:10】 | 問8.18 | __人 | 姪(近い人、最大10名) |
| 【上限:10】 | 問8.15 | __人 | いとこ(近い人、最大10名) |
| 【上限:5】 | 問8.16 | __人 | (離別の場合)元配偶者 |
| 【上限:10】 | 問8.17 | __人 | その他の親族(最大10名) |

回答条件：問8の合計人数 1

問9 各択一回答 別居の家族・親族との近居・遠居の状況について、それぞれあてはまるものをお知らせください。

表頭

- 1 近所（徒歩あるいは自転車圏内）の近所に住んでいる
- 2 近隣・市内等に住んでいる親族（電車や車でおおむね1時間ぐらい）
- 3 遠方に住んでいる
- 4 どこに住んでいるかは分からない

表側

- 1 問8の回答内容に合わせて表示、「問9表側」シートを参照

回答条件：問8の合計人数 1

問10 各択一回答 別居の家族・親族との連絡状況（会う・電話・LINE・メール・手紙など）についてそれぞれあてはまるものをお知らせください。

表頭

- 1 週1回以上連絡を取っている
- 2 月1回以上週1回未満連絡を取っている
- 3 年に1回～年数回連絡を取っている
- 4 連絡は取っていないが連絡を取れる状態にある（住所・電話番号・メールアドレスなどが分かる）
- 5 連絡は取れない・連絡先が分からない
- 6 連絡を取りたくない（連絡先が分かる場合・分からない場合とも）

表側

- 1 問8の回答内容に合わせて表示、「問9表側」シートを参照

回答条件：問8の合計人数 1 and 問11で1つでも「6.連絡を取りたくない」と回答した項目がある

問11 自由記述 連絡を取りたくない理由は何ですか。それぞれの方について、自由にご記入ください。

問11.01 問10で「6.連絡を取りたくない」と回答した対象者を表示させる

問12 択一回答 平均して月に1回ぐらい連絡を取る友人・知人は何人いますか(会う・電話・LINE・メール・手紙など)。
(同じ人には何度連絡をしても、1人と数えてください)

- 1 いない
- 2 1～2人
- 3 3～5人
- 4 6～9人
- 5 10人以上

問13 複数回答 あなたが何かを相談したり、話相手となってくれる友人・知人は、どんな関係の方ですか。

- 1 近所・同じ地域の人
- 2 幼なじみ
- 3 学生時代の友人
- 4 仕事での同僚・元同僚
- 5 取引先など仕事を通じた知人
- 6 趣味や関心を介した友達(例:スポーツ・サークル・習い事など)
- 7 地域活動・子どもを介した友達(例:PTA活動で知り合ったなど)
- 8 交際相手
- 9 その他(具体的に: _____)
- 10 そのような人はいない

問14 複数回答

友人・知人との連絡状況（会う・電話・LINE・メール・手紙など）について、あてはまるものをお知らせください。

問14.1 週1回以上連絡を取っている友人・知人

- 1 近所・同じ地域の人
- 2 幼なじみ
- 3 学生時代の友人
- 4 仕事での同僚・元同僚
- 5 取引先など仕事を通じた知人
- 6 趣味や関心を介した友達（例：スポーツ・サークル・習い事など）
- 7 地域活動・子どもを介した友達（例：PTA活動で知り合ったなど）
- 8 交際相手
- 9 その他（具体的に：_____）
- 10 そのような人はいない

問14.2 月1回以上週1回未満の頻度で連絡を取っている友人・知人

〔選択肢は問14.1と同じ〕

問14.3 年に1回～年数回の頻度で連絡を取っている友人・知人

〔選択肢は問14.1と同じ〕

問14.4 連絡を取れる状態にある（住所・電話番号・メールアドレスなど）友人・知人

〔選択肢は問14.1と同じ〕

問15 複数回答 近所づきあいについて、あてはまるものをお知らせください。

- 1 支援してくれる人がいる
- 2 交流のある人がいる
- 3 あいさつ程度の関係
- 4 全く交流がない
- 5 近所とトラブルがある
- 6 その他（具体的に：_____）

問16 複数回答 以下の人に何かを相談した（する）ことはありますか。

- 1 自治会・町内会・老人クラブ
- 2 社会福祉協議会・民生委員
- 3 ケアマネジャー
- 4 ホームヘルパー、介護サービス事業者、介護施設スタッフ
- 5 医師・歯科医師・看護師
- 6 地域包括支援センター・役所・役場
- 7 宗教関係者（お寺・神社・教会など）
- 8 その他（具体的に：_____）
- 9 そのような人はいない

意思決定や相談についてお尋ねします。

問17 択一回答 直近の、最も大きな決断としてあてはまるものを一つだけ選んで下さい。

- 1 就職・転職
- 2 結婚・離婚
- 3 自分自身あるいは家族の治療・手術
- 4 自分自身あるいは家族の介護サービスや介護施設の選択
- 5 転居・不動産の購入
- 6 投資・金融商品の購入
- 7 その他（具体的に：_____）
- 8 1～7のような決断はこれまでの人生で一度もしたことがない

回答条件：問17=1 or 2 or 3 or 4 or 5 or 6 or 7

問18 複数回答 上記の決断に際して、誰かに相談しましたか。当てはまる人すべてを選んで下さい。

- 同居の_____〔選択肢は問8の1～20の回答に準じる。息子が2人いた場合は「同居の息子1」「同居の息子2」〕
- 別居の_____〔選択肢は問9の1～20の回答に準じる。息子が2人いた場合は「別居の息子1」「別居の息子2」〕
- 友人・知人〔選択肢は問14の1～8〕 ここは問13の回答内容とは連動しない
- 近所の人や地域の専門職〔選択肢は問16の1～7〕 ここは問17の回答内容とは連動しない
- 専門家（具体的に：_____）
- その他（具体的に：_____）
- 誰にも相談しなかった

問19 択一回答 あなたは、重篤な病気のとくに、病気の予想される経過や余命（あとどれくらい生きられそうか）を知りたいですか。

- 1 どちらかといえば知りたい
- 2 どちらかといえば知りたくない

問20 択一回答 病状の悪化などにより、自分の考えが伝えられなくなった場合に、どこで治療やケアを受けたいですか。

- 1 病院
- 2 自宅
- 3 施設

問21 択一回答 問19～20のようなあなたの希望を、誰かに話したことはありますか。

- 1 具体的に話したことがある
- 2 具体的ではないものの話したことはある
- 3 話したことはない

回答条件：問21=1 or 2

問22 複数回答 問21で話した相手はどなたですか。あてはまるものをすべて選んで下さい。

〔選択肢は問18と同じ〕

問23 各択一回答 その人（その人たち）は、病気や認知機能低下によってあなた自身が意思表示できなくなったときに、あなたに代わって医療機関や専門職にその意思を伝えることはできますか。

表頭

- 1 すでに依頼してある
- 2 そのような状況になったら依頼することができる
- 3 必要な状況になっても依頼するのは難しい
- 4 わからない

表側

- 1 問22の回答内容に合わせて表示、「問22選択肢」シートを参照

問24 択一回答 エンディングノートを書いたことはありますか。

- 1 エンディングノートを知らない
- 2 エンディングノートを知っているが持っていない
- 3 エンディングノートを持っているが書いていない
- 4 エンディングノートを書き始めたけれど途中で
- 5 エンディングノートを書き上げた

回答条件：問24=4 or 5

問25 複数回答 エンディングノートの保管場所を知っている人はどなたですか。あてはまるものをすべて選んで下さい。

〔選択肢は問18と同じ〕

問26 複数回答 遺言書を書いたことはありますか。

- 1 公正証書遺言を作成したことがある（公証人に遺言内容を伝え、公正証書遺言を作成してもらう等）
- 2 自筆証書遺言を書いたことがある
- 3 書いたことはない

回答条件：問26=1 or 2

問27 複数回答 遺言書の存在あるいは保管場所を知っている人はどなたですか。あてはまるものをすべて選んでください。

〔選択肢は問18と同じ〕

回答条件：問24 = 4 or 5 or 問26が1 or 2

問28 自由記述

エンディングノートまたは遺言書を書いたことがある人にお伺いします。
エンディングノートや遺言書を書こうと思ったきっかけは何ですか。自由にご記入ください。

問29 択一回答

自分の考えが伝えられなくなった時に、治療・ケアを受ける場所や財産の相続などについて、あなたの希望と、家族や友人の考え違う時はどうしてほしいですか。

- 1 私が望んでいたとおりにしてほしい
- 2 私が望んでいたことを基本として、専門家と信頼できる家族や友人で相談して決めてほしい
- 3 私が望んでいたことと違って、専門家と信頼できる家族や友人で相談して決めてよい

問30 択一回答

あなたの考え方は、次の意見のうちどちらに近いですか。

【意見A】死んだ後にできるだけ人に迷惑をかけないように準備したい。

【意見B】死んだ後のことはどうしようもない。誰かがどうにかしてくれる。

- 1 意見Aにまったく賛成だ
- 2 どちらかという意見Aに賛成だ
- 3 どちらともいえない
- 4 どちらかという意見Bに賛成だ
- 5 意見Bにまったく賛成だ

頼る相手についてお尋ねします。

問31 複数回答 もしもあなたが入院することになった場合に、入院手続きに立ち会ったり緊急連絡先を引き受けてくれる人はいますか。
〔選択肢は問18と同じ+身元保証会社、その他(具体的に: _____)、 「誰もいない」、わからない〕

問32 複数回答 もしもあなたが入院することになった場合に、洗濯や留守宅の管理を頼める人はいますか。
〔選択肢は問18と同じ+身元保証会社、その他(具体的に: _____)、 「誰もいない」、わからない〕

問33 複数回答 もしもあなたが手術をすることになった場合に、同意書への署名捺印を頼める人はいますか。
〔選択肢は問18と同じ+身元保証会社、その他(具体的に: _____)、 「誰もいない」、わからない〕

問34 複数回答 もしもあなたが引越して新しい家を借りる場合に、保証人を頼める人はいますか。
〔選択肢は問18と同じ+身元保証会社、その他(具体的に: _____)、 「誰もいない」、わからない〕

問35 複数回答 あなたが印鑑と通帳を預けてもいいと思える人はどなたですか。
〔選択肢は問18と同じ+身元保証会社、その他(具体的に: _____)、 「誰もいない」、わからない〕

問36 択一回答 もしもあなたが急に倒れてしまって自分では意思決定できない状態になった場合に、あなたの代わりに住むところや入院先などを決めたりしてくれる人はどなただと思いますか。最も可能性が高い人を1人だけ選んでください。
〔選択肢は問18と同じ+身元保証会社、その他(具体的に: _____)、 「誰もいない」、わからない〕

問37 各択一回答 あなたは以下のことについて、どれくらい不安がありますか。

表頭

- 1 とても不安
- 2 やや不安
- 3 どちらともいえない
- 4 あまり不安ではない
- 5 まったく不安ではない

表側

- 1 認知症になって物事が決められなくなること
- 2 自分の意思が伝えられず、希望しない住まいに暮らすことになること
- 3 自分の意思が伝えられず、希望しない治療や手術を受けること
- 4 自分が死んだ後の家の片付け
- 5 自分が死んだ後の相続や諸手続き

頼られる相手についてお尋ねします。

問38 複数回答 家族・親族・友人・知人が入院することになった場合に、あなたが入院手続きに立ち会ったり緊急連絡先を引き受けることになる相手は誰ですか。

〔選択肢は問18と同じ、その他(具体的に: _____)、 「誰もいない」、わからない〕

問39 複数回答 家族・親族・友人・知人が入院することになった場合に、あなたが洗濯や留守宅の管理を頼まれることになる相手は誰ですか。

〔選択肢は問18と同じ、その他(具体的に: _____)、 「誰もいない」、わからない〕

問40 複数回答 家族・親族・友人・知人が手術をすることになった場合に、あなたは誰に対してであれば同意書への署名捺印をしますか。

〔選択肢は問18と同じ、その他(具体的に: _____)、 「誰もいない」、わからない〕

問41 複数回答 家族・親族・友人・知人が引越して新しい家を借りる場合に、あなたは誰に対してであれば保証人を引き受けますか。

〔選択肢は問18と同じ、その他(具体的に: _____)、 「誰もいない」、わからない〕

問42 複数回答 家族・親族・友人・知人が金銭管理ができなくなったときに、あなたが通帳や印鑑を預かってほしいと頼まれそうな人は誰ですか。
〔選択肢は問18と同じ、その他（具体的に：_____）、「誰もいない」、わからない〕

あなたの価値観や大切にしていることについてお尋ねします。

問43 自由記述 あなたが毎日の暮らしの中で大切にしている時間、楽しい・嬉しいと感じるのは何をしているときですか。

問44 自由記述 あなたがいま、心配なこと、気がかりなことはどんなことですか。

問45 複数回答 問43～44について、あなたのことをいちばん分かってくれている人はどなただと思いますか。最大3人まで選んで下さい。
〔選択肢は問18と同じ〕